

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成27年11月5日(2015.11.5)

【公開番号】特開2014-56470(P2014-56470A)

【公開日】平成26年3月27日(2014.3.27)

【年通号数】公開・登録公報2014-016

【出願番号】特願2012-201498(P2012-201498)

【国際特許分類】

G 06 F 3/048 (2013.01)

G 06 F 3/0488 (2013.01)

【F I】

G 06 F 3/048 6 5 3 A

G 06 F 3/048 6 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月11日(2015.9.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

撮影設定を変更する画面において、自動的に値を決定するオートを含む全ての設定可能な設定候補のうち一部の範囲の複数の設定候補を並べたスケールを表示手段に表示すると共に、前記スケールとは異なる位置に、前記オートに設定するための表示アイテムを前記表示手段に表示するように制御する表示制御手段と、

前記スケールに表示される設定候補の範囲を変更する操作および設定候補を選択する操作を受け付ける受付手段と、

前記スケールに表示される設定候補を選択する操作に応じて前記スケールに表示された設定候補の1つを設定値として設定し、前記表示アイテムに対する操作に応じて、前記スケールに表示されている設定候補の範囲に関わらず、設定値として前記オートを設定する設定手段と、

を有することを特徴とする撮像装置。

【請求項2】

前記表示制御手段は、前記スケールにオートを表示している場合に、前記表示アイテムを非表示にすることを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項3】

前記設定手段は、設定値として前記オートを設定している状態で、前記表示アイテムに対する操作に応じて、前記オートを設定する前に設定していた設定値を設定することを特徴とする請求項1または2に記載の撮像装置。

【請求項4】

前記表示制御手段は、前記設定手段により前記表示アイテムに対する操作に応じて設定値として前記オートが設定される場合、前記スケールに表示する設定候補にオートを含めて表示することを特徴とする請求項1ないし3の何れか1項に記載の撮像装置。

【請求項5】

前記表示制御手段は、前記設定手段により前記表示アイテムに対する操作に応じて設定値として前記オートが設定される場合、前記オートが設定されることをユーザに識別可能に表示することを特徴とする請求項4に記載の撮像装置。

【請求項 6】

任意の設定値を登録する登録手段を更に有し

前記表示制御手段は、前記スケールとは異なる位置に、前記登録手段により登録された任意の設定値に設定するための登録表示アイテムを前記表示手段に表示し、

前記設定手段は、前記登録表示アイテムに対する操作に応じて、前記スケールに表示されている設定候補の範囲に関わらず、設定値として前記任意の設定値を設定することを特徴とする請求項 1 ないし 5 の何れか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 7】

撮影設定を変更する画面において、自動的に値を決定するオートを含む全ての設定可能な設定候補のうち一部の範囲の複数の設定候補を並べたスケールを表示手段に表示すると共に、前記スケールとは異なる位置に、前記オートに設定するための表示アイテムを前記表示手段に表示するように制御する表示制御ステップと、

前記スケールに表示される設定候補の範囲を変更する操作および設定候補を選択する操作を受け付ける受付ステップと、

前記スケールに表示される設定候補を選択する操作に応じて前記スケールに表示された設定候補の 1 つを設定値として設定するステップと、

前記表示アイテムに対する操作に応じて、前記スケールに表示されている設定候補の範囲に関わらず、設定値として前記オートを設定するステップと、
を有することを特徴とする撮像装置の制御方法。

【請求項 8】

コンピュータを、請求項 1 ないし 6 の何れか 1 項に記載された撮像装置の各手段として機能させるためのプログラム。

【請求項 9】

コンピュータを、請求項 1 ないし 6 の何れか 1 項に記載された撮像装置の各手段として機能させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の撮像装置は、撮影設定を変更する画面において、自動的に値を決定するオートを含む全ての設定可能な設定候補のうち一部の範囲の複数の設定候補を並べたスケールを表示手段に表示すると共に、前記スケールとは異なる位置に、前記オートに設定するための表示アイテムを前記表示手段に表示するように制御する表示制御手段と、前記スケールに表示される設定候補の範囲を変更する操作および設定候補を選択する操作を受け付ける受付手段と、前記スケールに表示される設定候補を選択する操作に応じて前記スケールに表示された設定候補の 1 つを設定値として設定し、前記表示アイテムに対する操作に応じて、前記スケールに表示されている設定候補の範囲に関わらず、設定値として前記オートを設定する設定手段とを有することを特徴とする。